



プレオープンした瀧澤茅

「ビートル」つが

している。9月1日まで。
 矢板市の呉民の森管理事務所
 マロニエ昆虫館職員新部公亮さ
 ん(64)が約30年かけて収集し
 た標本の一部33ケースを中心
 に、ビートルズのレコードジャ
 ケットや1966年の日本公演
 時のレプリカジャケットなど、新
 部さんの貴重なコレクションを
 借り出した。
 甲虫はカブトムシやクワガ
 タ、ハナムグリ、タマムシなど
 約300種。大型のゴライアス

市貝 標本とグッズ



ビートルズのレコードジャケットとオオクワガタを組み合わせた展示を見る来場者

・0020。

(飯塚博)

大谷で渋滞緩和実験

宇都宮市

自動運転、停留所には涼風

【宇都宮】大谷地域で10日、観光客が多くなるお盆期間に合わせ、渋滞緩和に向けた社会実験が始まった。ゴールデンウィーク期間に続いて市が実施し、地域内を周遊する電動車「グリーンスローモビリティ」も引き続き運行。今回は一部区間で自動運転も行ったほか、停留所には冷たい地下水貯留水を活用したクールスポットも設けた。

運行開始前には地元住民ら向けの試乗会があった。電動車は、群馬大が開発した16人乗りの「eCOM-10」。



大谷地域で運行を開始した自動運転も可能な「eCOM-10」



地下水貯留水を活用し、観光客が涼を取れる「クールスポット」

同日、同大学院理工学府の板橋英之教授も同乗し、

機能を解説した。車内では「対面なので会話が出来ていい」「風が心地いい」などの声が上がった。一方、運転を手動、自動に切り替える際の停止時間への指摘もあった。板橋

教授によると、平和観音前から大谷資料館までを走る今回のルートは沿道の草が多いなど、自動運転車が苦手とする道だが、実験期間中に精度が上がるといふ。また、クールスポットに

は、地下水貯留水で冷やした空気を送るファンや、座ると冷たい「クールベンチ」を設置。電動車を待つ観光客らが涼を取っていた。パーク&バスライドの実施、混雑情報の発信なども行われる。実験全体は18日まで、電動車の運行は13日まで。

史」を使い、受講後の検定に合格すれば「東の飛鳥ジュニア学芸員」に認定される。セミナーでは、学芸員らによる講話や、遺跡から出土した埴輪や土器、瓦などに触れてもらう体験もある。また、受講生からの歴史への疑問や質問に回答するコーナーも設ける。

下野の歴史学び 目指せ「学芸員」

小学6年向けセミナー

【下野】市は18日に開催する「しもつけ文化財ジュニアサマーセミナー」の受講生を募集している。テキストに「マンガで分かる! 東の飛鳥『下野市』の歴史

希望者には、講座終了後に、学んだ成果を確認する検定にチャレンジしてもらう。対象は小学6年生で市外の児童も可。定員は10人。下野薬師寺歴史館を会場に午前9時半〜11時半。【関市教育委員会文化財課 0285・32・6105】

休日当

- 【宇都宮】内科 歯科・市夜間休日 (竹林町、625、眼科(昼間のみ) 機構栃木医療センター 木病院II(中戸祭 22・5241)
- 【鹿沼・西方】科、歯科(昼間の地区休日急患診療 貝島町、65・2科(昼間のみ) (鹿沼市今宮町、31)
- 【真岡】市休日 療所(中郷、芳薈敷地内、82・9)
- 【茂木】さとうクリニック(茂木 341、午前9時
- 【芳賀・市貝】リック(祖母井 677・88881 (午後5時)



が2018年8月に発行した70克尚書長ら同書した写真。真岡駅交番番 19年2月号、下